

チーム豊成の力を高め、「潤いと勢い」のある学校づくり

# Connect



帯広市立豊成小学校 キャリアプロジェクト通信

令和5年7月27日  
NO.6 文責 菊谷

キャリア

## 1人1人を大切に・・・認知症サポーター講座・・・



自己理解・自己管理能力（主体的に行動すると同時に、自らの思考や感情を律し、今後の成長のために進んで学ぼうとする力）の育成を目指します。



6月16日（金）『地域包括支援センター帯広けいせい苑』から5名の講師が来校し、5年生を対象とした「認知症サポーター小学生養成講座」が行われました。

この講座では、①認知症ってどんな病気？ ②認知症の人との接し方 ③まわりの人、一人一人を大切にしようの大きく3つの内容で進められました。

介護支援専門員の西田さんから、認知症は85歳以上の4人に1人がかかる病気であり、脳の病気であることを聞き、とても驚いた様子でした。この豊成で暮らす近所の人や家族が、もし認知症という診断をされたとき、私たちにできることは何かを考えました。

認知症の人を応援できるサポーターとして、“**ゆっくりと目線を合わせて笑顔で話す**”こと。“**大丈夫だよと言って一緒に手伝ってあげる**”ことが大切であり、自分たちにできること。もちろん、病気の人だけではなく、誰かが困っていたら、

- ㊦ うっておかない
- ㊧ わっとおどろかせない
- ㊨ かさず、ゆっくり話を聞く
- ㊩ つもどおりの笑顔で
- ㊪
- ㊫ えをかけよう

- ・認知症という病気を知れた。予防として、規則正しい生活、バランスの良い食事、人と話、笑うこと。まずは家族に教えたいです。
- ・認知症の人を応援できる、認知症キッズサポーターとして、困っている人を助けたいです。
- ・お年寄りや認知症の人だけではなく、みんなに安心する言葉をかけたいと思いました。

友達は？家族は？お隣の人や近所の人？元気かな？困っていないかな？自分だったらどんなことができるかな。

安心してみんなが生活するために、1人1人を大切にできる人達って素敵ですね。